

- (3) 大学生は以下の①②③のいずれかに該当し当年度6月30日以前から県及び郡市テニス協会に名簿登録されている事が必須です。
- ①出場都市に在住している者
 - ②出身中・高校の所在地が出場都市にある者
 - ③通学大学所在地が出場都市にある者
- (4) 地区予選に出場した者は、本戦で他の郡市からは出場できません。又、転宅・転勤等による変更があった時のみ、前年以前の出場郡市を変更できます。それ以外で変更する場合は、2年間他の郡市で出場しない時のみ別郡市から出場できます。
- (5) 参加資格に違反した場合は、チームの出場資格を失います。この審査は大会運営委員会が行い、ペナルティー委員会が最終的に決定します。その後、常務理事会又理事会の承認を得ます。
- (6) 在住、在勤の定義は以下の県テニス協会規定に従います。
- 「在住」 会員登録時に「日常生活」をしている実態があり埼玉県内に住民票がある事。
- 「在勤」 会員登録時に埼玉県内の会社、事業所と雇用契約を結び、現実に通勤して主たる勤務実態がある事。(具体的には週40時間の半数を超えて勤務)
- 学生等の短時間、短期間のアルバイト等は在勤として認められません。

- 8 競技方法
- (1) 本戦は16チームによるトーナメント方式で行います。
 - (2) 1回戦敗者チームは親善試合を行います。本戦出場した選手が親善試合を欠場することは認められません。但し、負傷または突発事故はその限りではありません。
 - (3) 本戦は、8ゲーム プロセット(セミアドバンテージ)。
親善試合は、1セットマッチ(ノーアドバンテージ・6-6タイブレーク)。
 - (4) 試合順序は、全国大会にならい次の順序で行います。
①一般女子複 ②一般男子複 ③ベテラン男子1部複 ④ベテラン女子複
⑤ベテラン男子2部複 ⑥一般女子単 ⑦一般男子単
 - (5) 試合は初回戦のみ7ポイント全試合を行います。その他の試合は4ポイント決定後打ち切りますが、ダブルスは全ポイント行います。

- 9 競技上の注意
- (1) 本大会は全てのプレーヤーを公平に扱います。
 - (2) 本要項は天候等止むを得ない事情により変更されることがあります。
 - (3) オーダー表 全てのチームが受付時(監督者会議まで)に選手名を記載し提出して下さい。やむを得ない事情がない限り、7ポイントを満たさないチームは出場できません。1回戦のオーダー用紙は事前にドローと共に郡市テニス協会に送付します。
*ポイント決定後、速やかに次の試合のオーダー表を提出して下さい。
 - (4) 結果の報告は、両チームが対戦結果用紙(黄色)に結果を記入し、本部に速やかに提出して下さい。赤いリボン返却して下さい。
 - (5) 登録後の選手変更は各地域テニス協会代表者の承認を得て、事前に提出する。当日荒天積雪等の為に1週間試合が延びた場合、各種目1名以内の選手変更を認めますが試合の途中の場合はその限りではない。
※但し1回戦のみポイント決定後、本部に届けた場合に限り同一種目の中で登録メンバー内での変更を認めます。
 - (6) 試合前の挨拶は、一般女子複の試合コートに出場選手が全員揃って行います。棄権の判断はレフェリーがします。オーダー表(黄色)の交換を行って下さい。
 - (7) 初日はセルフジャッジとします(ロービングアンパイアが巡回します)。
本戦の準決勝および決勝、3位決定戦は審判員によるSCU方式で行います。
 - (8) 各試合前のウォーミングアップは5分以内(親善試合は3分以内)とします。
 - (9) 選手及びベンチコーチの服装については「JTAテニスルールブック2020」の規定を適用します。(長ズボンの着用は可)
 - (10) その他の規則は原則として(財)日本テニス協会の競技規則に準じます。
- 10 その他
- (1) 届出無しに棄権したチームは、次年度地区大会の出場資格を失います。
 - (2) 今年度本戦の結果は、次年度のドロー作成の基準となります。
 - (3) この大会の選手及び関係者は賠償保険に加入しています。